九州から遠路はるばる豊丸（AV女優じゃないからね！）さんがビジネスバイクでやって来た

158回組会報告

『人生には、その人の一生を左右する様々のめぐりあいがある。師、友人、恋人、敵…。しかし、ただ一冊の書物がしばしばそれらにもまさる決定的な影響をもたらす場合がある』（ゲーテの名言より）

自分こと豊丸にとって、その運命の『ただ一冊の書物』は、組員各位ご存知の“寺崎勉著”《さすらいの野宿ライダーになる本》であります。当時二十二才、金ナシ、彼女ナシの冴えないボンクラ青年で、狭いアパートの一室にて安酒をひっかけるだけの休日を過ごしていた時に、バイクツーリングの楽しみを教わり、その後日本各地を旅するキッカケを与えてくれた本書は、正に生き方を変えた『運命の一冊』でありました。その運命の出会いから二十一年が過ぎ、ホンモノの“野宿ライダー”になるべく奮闘してきた青年も、白髪と老眼が出始めたオッサンになり日々に忙殺される“在宅野宿ライダー”と化していたのであります。

ところが、今年、平成二十七年五月にビックリの〔十連休〕を取得する事が出来たのです。五月といえば、憧れの【寺崎組組宴会】が毎年行われているではないか！以前にも参加のチャンスがあったが、「まだまだ実力不足。おそれ多い：」と辞退してました。しかし、今年は本格的にバイクに乗り出し二十年の節目。自分なりに経験も積み、いささかの自信もついた。何より去年、四十路にて奇跡的に嫁を貰う快挙を成し遂げた（？）今後、これまで以上に忙しくなる事は明白である…。行くしかねぇ！！その事を嫁に告げると、快く二つ返事でOKをくれた。ありがとう、U子！（休日の早朝、こっそり野宿道具を部屋でいじっている自分をフビンに思い、了承してくれたのかもしれない…）

そしてついに、五月二日、快晴の昼下がり、嫁に見送られながら二十年越しの想いを込めた組会へ出発！！大分県豊後高田市より北九州市門司へ向かいフェリーにて大阪南港へ上陸。その後は、ひたすら一般道を走り継ぎ、目的地の小武川コンバットキャンプ場を目指す、久々のロングツーリングである。今回の旅の相棒は、スズキK90。普段はチョイ乗りの下駄として使っている遅～い旧態然としたこのバイクを何故選んだかといえば、聡明な皆さんお察し通り『さすらいの野宿ライダーになる本』で紹介された由緒正しきマシンである。と、“テララー”の自分は頑なに思っているからであります。コイツで組会初参加！ウン、間違いない！！

閑話休題。初日、五月二日は豊後高田～新門司フェリー乗り場の72kmと楽勝ペースだったが、二日目、大阪南港～京都～彦根～関ヶ原～犬山と走るルートはどこもかしこも渋滞でウンザリ：。また、チョイ乗りを目的に作られたK90のシートはすぐに尻の痛みを発生させた。タマラン…！んなこんなで、十九時十五分、241km走行にて、犬山キャンプ場に、何と、使用料1300円を支払っての宿泊である。貧乏をこじらせた「慢性型ドケチ症候群」の自分が何故？！　実は、道中ヘッドライトが全く点灯しなくなり、泣く泣くの有料キャンプ場使用なのであります。原因は、出発直前に行ったライトのオンオフスイッチ取り付けのデタラメな配線が原因だと思われます。トホホ…。ヤケクソ気味に雑酒ロング缶二本と自宅から持参のサントリーレッドと甲類焼酎の合成カクテルを三合、お手製のスキヤキ風煮物と共に胃に流し込み、二十一時前にはデロデロに酔いしれて、崩れ落ちていました。

翌日、五月四日、早朝五時、テントを叩く激しい雨音で目覚める。テント内でラジオを聴くと、一日中雨だとか：。本日は組会合流予定日。えーい、ままよ！！簡単な朝食を済ませて、完全雨装備にて出発。どしゃ降りで気が滅入るが、夕方には焚き火囲んで組長はじめ組員さんと乾杯だぜ♪と、カラ元気全開でアクセルも全開にするも、K90は最高速65km/hでイッパイ、イッパイ…。脳内ではゴダイゴの〈ガンダーラ〉がリピート再生され、気分は天竺を目指す三蔵法師の心境なのであります。“ブッダ寺崎”への道のりは辛いぜ。と、ライダースハイも全開になりつつ（？）中津川～茅野～白洲と走り継ぐ。途中プレハブのたこ焼き屋台が設営するタープの下で喰った、どて煮とお好み焼き（各200円）と自作オニギリで馬力を付けながら本当にやっとこさR20号沿い“スーパーやまと武川店”にて買い出しをした際には、すっかり日が落ち、辺りは暗くなっていました。ヤバい、ヤバい！ヘッドライトが点灯しない！えーい、ままよ！（2回目）と、やけっぱちで、ヘッドランプをハンドルに固定し、真っ暗な小武川林道に進入したのであります。何度も転びそうになりながら、一時間以上迷いまくり、もうあきらめて明日探そう：。そう心が折れかけた時に、遠くで焚き火の揺らめく炎が目に入りました。ヤッター！見付けた！！その場にバイクを停車し、ひたすら焚き火に向かい藪の中を走って行くと、個人用テント数張と、大音響で流れる“キャンディーズ”メドレー。間違いない！その揺らめく焚き火の光が、希望の確信の光となった時、キャンディーズにも負けない大声で自己紹介している自分が居ました。二十時五十分、雨の中を低速で走りきり、組会に合流。ヤッタぜー！！！やはり、長年憧れ続けてきた寺崎組は楽しすぎるの一言！

早寝の組長はもう御就寝ながら、紙面やHPで勝手に顔見知りの組員各位にお会い出来て、大感激！！真っ暗の中をテント設営を手伝っていただき、ヘッドライトの修理をあっという間にしていただいた、ウナギさん。タープ内にサッとスペースを作っていただき、緊張する自分を優しく迎えてくれた、オガタさん。「この百姓バイクでよく来たな～！」と、呆れながら（？）熱烈歓迎してくださいました、ゴ三浦さん。待望の〔中島みゆき大合唱〕をご一緒出来た、地下鉄さん。巧みな話術で大笑いさせていただいた、哲さん。揚げたてアツアツの激ウマ唐揚げをご馳走してくれた、村松岡さん。そして大ベテラン、赤貧さん。同世代組員の、ロッカーさん。と、圧巻の面々と夢の様な一時はあっという間に過ぎて行くので有りました。日付も変わり、そろそろ寝るか：。って時に、「寺さん起きてきたよ！」の声が！！！愛車ジムニーJB23より降り立った組長のお姿に大感激で大緊張でコチコチの自分：。「まあまあ、朝ゆっくりお話しましょう」と、組長にお声を掛けていただきました。恍惚と立ち尽くす自分はいつテントに戻ったのかも覚えないほど舞い上がっていました。

夢の様な一夜が明け、朝六時にゴソゴソ起き出すと、早起きの組長及び組員各位と再度対面。ダメだ：、シラフじゃ居れない：。と、寝起き一分後に日本酒ガブ呑みの自分。酒パワーで些か緊張もほぐれた時に、あらためて組長よりサインをいただく。感激！！その後、愛車K90に乗車していただく大サプライズも！「昔のハスラー90みたいなエンジンで懐かしい。」とのお言葉に大感激！！！ちなみに嬉しくて、組長の周りをウロついていたら、ずっと「酒臭い…。」と、おっしゃっていたのは、内緒のハナシ(笑)。二日酔いが悪化してたらすいません…。

そんなこんなで、次々と組長はじめ多くの組員さんが帰路につき、五月五日は赤貧さんと、ロッカーさん。それと豊丸の少人数まったり組会に突入。大ベテランの赤貧さんのお話はどれも大変興味深く、ひたすら聞き入っていました。夕方になり、飲酒解禁時間の十六時に雑酒ロング缶を呑みはじめると、またもや赤貧さんの料理テクに舌を巻くばかり！油揚げの焙り焼き大根おろし添え、モヤシの挽き肉炒め等々、大変美味しゅうございました。夜も更け、酒も進み赤貧さんは早めの就寝。おやすみなさい。そしてロッカーさんと、差しで語り合い。昭和四十六年、団塊ジュニア世代同士、話題は尽きず深夜まで大いに盛り上がったので有りました。

翌日五月六日、ゆっくり朝食を済ませて、赤貧さんをお見送りさせていただいた後、後ろ髪引かれる思いでロッカーさんに見送られながら、小武川を出発したので有りました。カロリーメイトと冷や麦の餞別ありがとうございました、ロッカーさん。

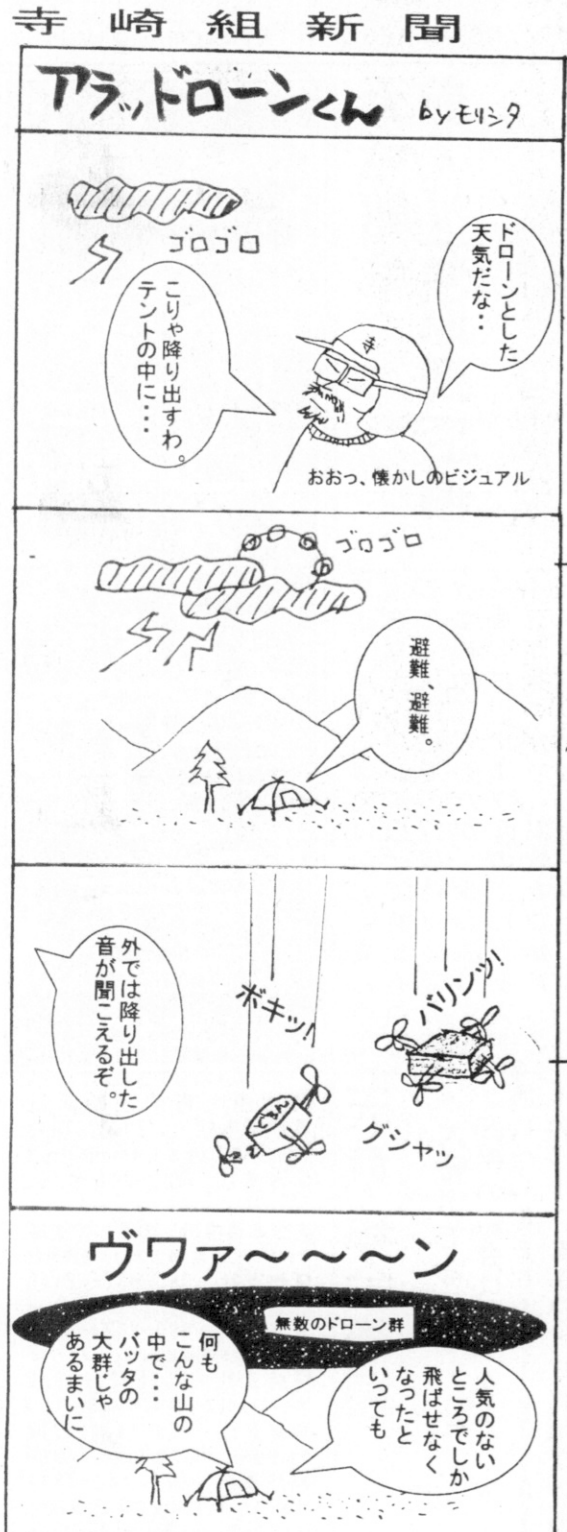
～組会参加から、一週間。無事帰宅して、この駄文を書いている自分は日常の生活に戻ったシンデレラ姫の心境だったりします。楽しすぎる時間の後の淋しさ…。ただ、ガラスの靴よろしく、素晴らしく楽しい思い出と、組員になったんだ！と、いう誇らしい気持ちがキラキラと心に輝いております。そして、再びあの場所に戻るために、カボチャの馬車ことK90のガソリン代と、快く嫁に送り出して貰える為の《丁丸ポイント》をガッツリ貯めようと、心に誓う豊丸でありました。

と、いうことで、以後お見知りおきをお願いいたします。

256号　豊丸

編集後記
ゴミ■2回分ケイサイのためサバイ原稿は次回にいたします。編集部へのコーギ電話はゴエンリョ願います。次回をお楽しみにね。

アラッドローンくん　by モリシタ



小武川組会一人一言

●大分から熱き旅心がやって来たよう。（赤貧）

●いつも通りに、酔いしれました。新人さんとか、初対面のうなぎさんとか、会えて嬉しかったです。（オガタ）

●勤務都合上5月3日出発、ド渋滞にはまり3km30分。疲れましたが、宴会は楽しかった。次回も、みなさんよろしくお願いします。（地下鉄）

●今回は暇だったので、組会地横の雑木林の奥にある、源泉掛け流し「小武川の湯」に行ってみました。まだ5月ということもあり、チョ～熱くて全身で浸かることが出来ませんでした。もし次回行かれる方は、入る場所を選ばないと、源泉の流れが激しい場所もあるので、流されないようにご注意を！（笑）（ゴ三浦）

●イブより2泊3日ゆっくり過ごせました！舗装路が増えたのは残念です。（サンペイ）

●いつもの仲間といつものカラオケ宴会、キャンデーズ最高です(笑)うなぎさんや豊登さん・・もとい、豊丸さんにお会いできず残念でした。（ひらりん）

●フライングでイブのみ参加でした。楽しかったのですが、久しぶりの方とか新人さんとお会いできなかったのは残念…。（カバ）

●もう1日居たかった！と思えるのはしあわせなんだろうな。

●料理回すのもう少しスローにしませんか？。（村松岡）

●変わらぬ組会、でも忍び寄る舗装化と開発の波が心配。（蹴りバハ河合）

●初顔合わせの方々、今後もよろしくお願いします。（ロッカー）

●久々の組会。雰囲気は変わらず。よしよし。（うなぎ）

●今回は職場の同僚と、CB125T2台で富山方面へツーリングの帰りに参加しました。最近、原付二種の虜です。必要にして十分なパワー、高燃費、そして楽な取り回し。ツーリングには最適だと思うのですが…。（アベ）